

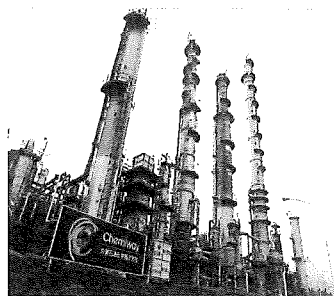
優良事業場紹介

令和6年度 千葉労働基準協会会長表彰（衛生管理優良事業場）

丸善石油化学株式会社 千葉工場

1. 会社概要

商号 丸善石油化学株式会社
設立 1959年10月10日
資本金 100億円
売上高 3,307億円（2023年度）
従業員数 966名（2024年3月31日現在）
本社 東京都中央区入船二丁目1番1号
主な株主 コスモエネルギーホールディングス（株）、
UBEエラストマー（株）デンカ（株）、
JNC（株）、コスモ松山石油（株）
事業所 本社・研究開発センター
機能性樹脂技術開発センター
千葉工場・四日市工場



事業内容

丸善石油化学の事業は、基礎化学品と機能化学品の2本を柱として展開しています。ナフサから生産されるエチレンなどの基礎化学品は、プラスチックや化学繊維、合成洗剤など幅広い製品の原料となります。機能化学品は、エチレンの製造過程で分留・抽出する副産物を有効活用し、高い付加価値を備えた多様な高機能新素材や溶剤を製造しています。また、ナフサに依存しない半導体レジスト用樹脂を事業展開しています。

企業使命・経営方針

企業使命は、当社が良き社会の一員として存在、活動する究極の目的であり、常に追い求めるべき姿です。その実現に向け、4つの経営方針を定めています。

企業使命

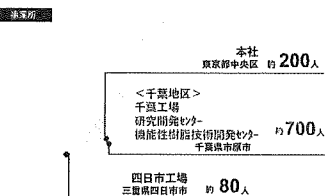
化学技術を基盤とし、
くらしと産業の健全な発展に貢献する

経営方針

適正かつ安定的な利益を追求する
安全ナンバーワン企業を目指す
顧客に信頼される価値を創造する
未来を見据えて変革し続ける

事業所紹介

千葉地区には千葉工場、研究開発センター、機能性樹脂技術開発センターの3事業所があります。
千葉工場は、千葉工業地域の市都市五井地区に位置する、石油化学コンビナートの中核工場です。1964年に操業を開始し、現在、2基のエチレンプラント（3EP、4EP）を稼働、エチレンやプロピレンなどの基礎化学品やスチームなどのエネルギーをコンビナート内各社に安定供給しています。また、当工場は、塗料やインクの原料となる化成品、半導体製造に用いられる機能化学品といった、人々のくらしに欠かすことのできない素材の製造も行っています。
研究開発センターでは新規の事業や技術の開発、機能性樹脂技術開発センターでは半導体レジスト用樹脂製品ならびに新規材料等の開発から製造までを行っています。



2. 千葉工場（千葉地区）の健康管理への取り組み

健康管理業務は、衛生管理部門（勤労課）と健康管理室を中心に行っており、従業員が健康に働き続けることができるように、心身の不調の早期発見や予防等に努めています。産業医・健康管理室スタッフによる日常的な健康指導のほか、様々な取り組みを衛生管理部門・所属部門・健康管理室が一体となって行っています。

具体的な取り組み内容

1) 身体の健康づくり

- 定期健康診断および特殊健康診断の完全実施
(2023年度受診率100%)
- 保健指導の実施
(特定保健指導対象外の年齢層を対象)
- 休職者へのサポート

2) 心の健康づくり

- ストレスチェックの実施
(2023年度受診率100%)
- 外部カウンセラーとの契約
(希望者はカウンセリング受診可)
- 長時間労働者への産業医面談

3) 健康づくりの推進

- 健康宣言の実施
各人が1年間の健康目標を立て、実行する。2023年度は身体活動や食事、禁煙に関連した目標とする。
(例：毎日30分以上歩く・朝食を毎日食べる等)
- 事業所内ウォーキングイベントの実施
(秋季に2カ月間実施)
- 部署での勉強会の実施
身体活動や食生活をテーマに、各部署でミーティング等の時間を使った勉強会や、健康管理室の講話の視聴を行う
- 健康への関心増加を目指した、体力測定等のイベントを実施
- 禁煙活動の実施
(社内禁煙デーの設定・禁煙チャレンジ)
- 衛生講話の実施
- 健康ニュース等を通じた健康意識向上

4) その他

- 熱中症対策
スポーツドリンクや塩飴・塩タブレットの配布
熱中症バック（応急処置用品セット）配布
ポスター掲示
WBGT高値(28以上)での注意喚起の場内放送の実施
熱中症応急処置用の物品を各部署に配置

身体の
健康づくり

心の
健康づくり

健康
づくり
の推進

